

2022年5月20日

医療法人啓清会 関東脳神経外科病院 倫理委員会委員 各位

申請者 富澤 智美

審査申請書

下記について、審査を申請します。

記

1. 課題名	看護部における中途採用者チェックリストの有意性と今後の課題
2. 研究者所属氏名	医療法人啓清会 関東脳神経外科病院 看護部 2病棟 看護師 富澤 智美
3. 研究の目的及び意義	<p>中途採用の看護師は、即戦力と期待されるため円滑な職場適応が重要となる。しかし、当院では教育体制が未熟であり、中途採用の看護師に対し必要な指導が行えていなかった。そのため看護部教育委員会では2020年から中途採用者に対しチェックリストを作成し2021年4月より導入を始めた。</p> <p>本研究ではチェックリストの有意性の有無と今後の課題を模索するとともに、導入前後で離職率に変化はあるのかを比較、また退職者に対し退職理由を調査し今後の指導の課題を抽出することを目的とする。</p>
4. 研究の実施方法と実施にあたっての倫理上の問題点	<p>中途採用者チェックリスト導入前後の離職率を割り出す</p> <p>中途採用者チェックリスト使用者に対して聞き取りアンケートの実施</p> <p>退職者に対し退職理由・教育体制について聞き取りアンケートを実施</p> <p>患者への害は発生せず不利益にもならないため倫理上の問題はないと考える。</p>
5. 研究実施期間	2019年4月1日～2022年9月1日（3年5か月）
6. 研究の実施場所	関東脳神経外科病院 看護部

看護部における中途採用者チェックリストの有意性と今後の課題

研究計画書

医療法人啓清会 関東脳神経外科病院 看護部

研究代表者 富澤 智美

第1版 作成年月日：2022年5月20日

1. 研究名称試

看護部における中途採用者チェックリストの有意性と今後の課題

2. 研究実施体制

本研究は以下の体制で実施する。

1. 研究責任者 関東脳神経外科病院 看護部 2 病棟 看護師 富澤智美
2. 研究分担者 関東脳神経外科病院 看護部 2 病棟 看護師 池田貴子
小澤麻子
3. 個人情報管理者 関東脳神経外科病院 病院長 清水暢裕
4. 外部解析機関 なし

3. 研究背景・動機

当院では中途採用看護師も多く在籍しているが、定着せず離職するケースも少なくない。そこで離職率を改善し、職場の定着を促進することを目的とし中途者チェックリストを作成した。これにより業務内容が理解しやすくなり職場の定着が促進されているのかを離職率の比較とアンケート調査により把握、また退職者に対し退職理由と教育体制についてアンケート調査し今後の課題を明らかにすることを目的としている。

4. 研究の目的及び意義

1. 中途者チェックリストの有意性の確認
2. 教育体制の問題点を抽出する
2. 職場定着の今後の課題を明らかにする

5. 研究の期間及び方法

(1) 研究実施期間

2019年4月1日～2022年9月1日（3年5か月）

(2) 研究のアウトライン

中途者チェックリスト導入前後2年間で離職率がどのように変化するのか調査、また中途者チェックリストを使用した職員へ聞き取りアンケートと退職者に対し退職理由と教育体制について聞き取りアンケートを実施し今後の課題に対する対策を考える。

(2) 研究のデザイン

調査研究

(3) 研究の実施方法

実施期間における離職率を割り出す。

当該期間の中途採用者及び退職者に対し聞き取りアンケートを作成する。

(4) 目標症例数

研究期間中に看護部に中途入職または退職した看護師

(5) 調査項目と資料・情報の収集方法

1 実施期間内の当病棟における離職率の算出

2.参考文献

6. 評価項目

1. 中途採用者チェックリスト導入前後の離職率の変化

2. 中途採用者チェックリストを使用した看護師にアンケートを取り、業務の理解がしやすかったのかを評価し、今後の課題は何かを明らかにする。

3. 当該期間中に退職した看護師に対しアンケートを取り、離職理由を明らかにし今後の課題の参考にする。

7. 研究対象者の選定方法

(1) 選択基準

期間中に入退職した中途採用看護師

(2) 除外基準

上記以外の看護師

8. 研究の変更、中止

(1) 本研究の研究計画書等の変更または改訂を行う場合は、あらかじめ関東脳神経外科病院倫理委員会の承認及び病院長の許可を必要とする。

9. インフォームド・コンセントを受ける手続き等

(1) 研究内容の公開

目的を含む研究の実施についての情報を関東脳神経外科病院のホームページに掲載する事、また研究員の連絡先を明記することで研究対象者が拒否できる機会を保障する。

(2) インフォームド・コンセント

本研究実施に当たり実施期間における該当看護師に説明と同意を得る。

10. 個人情報の取り扱いと匿名化の方法

本研究で取り扱う資料・情報等は、個人情報管理者が匿名化したうえで研究・解析に使用する。匿名化の方法については、誰のものか一見して判別できないよう、本研究で取り扱う情報から個人を識別できる情報を削除し独自の符号を付す作業を行う。個人情報と符号の対応表は、個人情報管理者が厳重に保管する。また、本研究の成果を学会発表及び論文発表する際には、研究対象者の個人を特定できる情報は一切使用しない。

11. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益、これらの総合的評価ならびに当該負担及びリスクを最小化する対策

(1) 予測される利益

なし

(2) 予測される危険と不利益

なし

12. 資料・情報の保管及び廃棄の方法

研究対象者の本研究終了後に継続する通常診療において活用される従来診療情報については、医師法等の関連法規に従い保管する。本研究の実施のために匿名化され取得した研究関連情報については、研究責任者の所属する部署の外部から切り離されたコンピュータのハードディスク内に保存する。情報を取り扱う研究者は、研究情報を取り扱いコンピュータをパスワード管理し、情報の紛失・遺漏等に十分配慮した取り扱いのうえで保管を行う。

本研究終了後において、本研究で得られた研究対象者の情報を他の研究において使用することはない。研究責任者は、研究終了後、研究等の実施に係るデータ及び文書を研究の中止または終了後少なくとも 5 年間、あるいは研究結果発表後 3 年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存する。その後、個人を特定されないよう処理したうえで廃棄する。なお、通常診療に用いる医療情報の保管・廃棄は医師法等の関連法規の規定に従うこととする。

13. 研究期間への長への報告内容及び方法

(1) 研究の実施の適正性若しくは研究結果の信頼を損なう事実等の情報を得た場合

研究責任者は、研究の実施の適正性若しくは、研究結果の信頼を損なう事実若しくは情報または損なうおそれのある情報を得た場合は、速やかにその旨を当該病院長へ報告する。

(2) 研究の倫理的妥当性もしくは科学的合理性を損なう事実等の情報を得た場合

研究責任者は、研究の倫理的妥当性若しくは科学的合理性を損なう事実若しくは損なうおそれのある情報であって、研究の継続に影響を与えると考えられるものを得た場合は、遅滞なくその旨を当該病院長へ報告する。

(3) 研究終了（中止の場合を含む）の報告

研究責任者は、研究を終了したときは、その旨及び研究の結果概要を文書により病院長へ報告する。

(4) 研究に用いる資料及び情報の管理状況

研究責任者は、得られた情報等の保管について、必要な管理を行い、管理状況について病院長へ報告する。

14. 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等研究に係る利益相反に関する状況

(1) 研究資金

病院にてアンケートの印刷・アンケートの郵送を行うが、研究対象者に費用負担は行わない。

(2) 利益相反

本研究において利益相反はない。

15. 研究に関する情報公開の方法

本研究の成果は病院内発表を予定している。

16. 研究対象者及びその関係者からの相談等への対応

研究対象者等及びその関係者からの相談については、以下の相談窓口にて対応する。

【相談窓口】

研究責任者

関東脳神経外科病院 2病棟師長 田島舞

〒360-0804

埼玉県熊谷市代 1120

[TEL:048-521-3133](tel:048-521-3133)

17. 委託業務内容及び委託先の監督方法

本研究における委託業務はない

18. 使用文献

1. 中途採用の看護師が働く際の職場適応に関する文献検討

2022 年度 院内研究

「看護部における中途採用者チェックリストの有意性と今後の課題」に対する
アンケート調査のご協力をお願い

拝啓、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます

関東脳神経外科病院看護部 2 病棟では今年度の院内研究として「看護部における中途採用者チェックリストの有意性と今後の課題」に取り組むこととなり、その一環として、研究対象期間における中途入職・退職看護師に対しアンケート調査を行うこととなりました。本調査は当該期間中に退職した方に対しアンケートを取り、退職理由を調査し今後の課題の参考にする。また中途採用者チェックリストを使用した対象の方にアンケートを取り、業務の理解がしやすかったのかを評価し、今後の課題は何かを明らかにするものです。

本結果は、本年 11 月に関東脳神経外科病院院内発表にて報告することとなっております。

お忙しい中、大変恐縮ではございますが 2022 年 8 月 31 日までにご回答頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

○調査項目

I. 入職時の教育体制 II. チェックリストの活用状況 III. 退職理由

○研究協力に対する配慮

1. 本調査へのご協力及び、調査票へのご回答や返信は、自由意思によるものです。また、本調査に協力しないことによって不利益を被ることは一切ありません。なお、調査協力への同意は、調査票の返信を以って得たものとさせていただきます。
2. 調査から得られたデータ及び結果は、本研究目的以外に使用することはありません。また、研究終了後に復元不可能な状態に処理します。
3. 本調査は無記名式を取らせていただき、個人の特정이されないよう配慮します。

○回答方法

1. 各設問への回答は、該当する項目に○を記入するか、自由回答となっております。
2. 記入して頂いた調査票は、令和 4 年 8 月 31 日までに投函して下さいますよう、お願いします。※返信用封筒を同封しています。(切手不要)

【内容についてのお問い合わせ】

関東脳神経外科病院 2 病棟看護師長 田島 舞

研究代表者 富澤 智美

TEL : 048-521-3133 (代) FAX : 048-524-6190 (代)

【以下の項目についてお聞きします】

問 1. 年代を教えてください

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代

問 2. 看護部に申し出た退職理由について教えてください（複数回答可）

1. 出産・育児ため 2. 結婚 3. 他施設への興味 4. 人間関係
5. 超過勤務が多い 6. 通勤が困難 7. 休暇が取れない、取りづらい
8. 責任の重さ、医療事故への不安 9. 本人の健康問題 10. 給与の不満
11. 家族の健康問題・介護 12. 進学の為 13. 夜勤の負担が大きい
14. キャリアアップの機会がない 15. 教育体制が充実していない
16. 他分野（看護以外）への興味 17. 看護師に向かなかった 18. その他

問 3. 本当の退職理由について教えてください（複数回答可）

1. 出産・育児ため 2. 結婚 3. 他施設への興味 4. 人間関係
5. 超過勤務が多い 6. 通勤が困難 7. 休暇が取れない、取りづらい
8. 責任の重さ、医療事故への不安 9. 本人の健康問題 10. 給与の不満
11. 家族の健康問題・介護 12. 進学の為 13. 夜勤の負担が大きい
14. キャリアアップの機会がない 15. 教育体制が充実していない
16. 他分野（看護以外）への興味 17. 看護師に向かなかった 18. その他

※可能でしたら詳しくご記入ください

問 4. 入職後職場に馴染むためにどのような教育体制があればよかったですか？また、どのようなツールがあればいいと思いますか？

以上です。ご協力ありがとうございました。

